



二中だより

さとく うつくしく たくましく

天童市立第二中学校だより 第10号

令和7年1月28日 文責：校長 鎌田さとみ

突っ走れ46日間！！ 「仕上げ」と「準備」を意識して

校長の話より（抜粋）

「新年、明けましておめでとうございます」2025年がスタートし、大変すがすがしい気持ちでいます。いよいよ3学期46日間が始まります。3学期は「仕上げ」と「準備」の学期になります。その「仕上げ」と「準備」のために、取り組んでほしいことを大きく2つお話します。

まずは、「仕上げ」についてです。新しい年、新しい学期であると同時に、3学期は「学年の総まとめの時期」になります。まさに、学習の総まとめ、仕上げの時期です。この1年間の自分自身をしっかりと見つめ直してほしいと思います。そして、できたことは何で、わかるようになったことは何か、確認してください。また、今の学年・学級としての「仕上げ」もお願いします。皆さんのクラスは、この1年間でどんなクラスになりましたか。各クラスに学級目標がありますが、その目標は達成できそうですか。各学級の振り返りを行い、どんな成長があったか、また頑張らなければならないところはなにか、十分話し合いを行い、最高の学級になるよう、ラストスパートに取り組んでください。そして、さらに仲間と先生と絆を深めていってほしいと思います。

次に「準備」についてです。3学期は次の学年に向かう準備の学期です。つまり、3学期は、次の学年のゼロ学期と言えます。そこで、いかに次の準備をするかで、春4月からのスタートが大きく変わってきます。生活面では、早寝早起き朝ご飯などの規則正しい生活はできていますか。当たり前のことですが、基本的な生活リズムを整えることこそ、人間の心も体も健康でいられます。次に学習面の準備が必要です。学習は積み上げていくことで力がどんどんついていくものです。今の学年までの学習がしっかり身につけていないと、なかなか次の学年の勉強がしみこんでできません。まずは復習をしっかりと、次の学年へ進むための下地づくりの準備をしましょう。また、準備を進めるためには、「見通しをもつこと」が重要です。1つ学年があがるとどうなるのか、何をすればいいのか、どんなことをしていけばいいのかなど、4月から考えたのでは遅いのです。今からじっくり先を見通し、よく考えて、さまざまなことを進めてください。その意味でも「準備」の学期です。

最後に、3年生の皆さん、いよいよ進路の実現という大きな壁を乗り越えるときが来ました。3年間の学習の総まとめをしっかりと行い、みんなで合格するぞという気持ちを持って、勉強をがんばっていきましょう。厳しい冬に続けた努力は、春の訪れと共に4月に必ず花開きます。また、今年の干支は巳（み）です。その中でも、乙巳（きのと・み）という年で、これまでの努力や苦労、準備が実を結び始め、勢いを増していく喜びの年になると言われているそうです。受験生の3年生にとって、ぴったりの年ではありませんか。いい予感がします。そして、1、2年生は、そんな3年生の先輩方を応援しながら、1年間の学習のまとめをしっかりと行い、4月に入学してくる新入生に、授業や部活動、そして生徒会活動などに明るく元気に向かう姿を示すことを通して、新しく始まる中学校生活への、夢、希望、そして目標を与えられる先輩になってほしいと思います。



「呉服のささき」さんから、合格祈願「オクトパス」をいただきました。毎年、ありがとうございます。

★3年生進路激励会（12月20日）

3年生にとっては、いよいよ高校受験が迫ってきました。冬休み直前の12月20日に「3年生進路激励会」を行いました。

1、2年生が3年生に向けて、激励メッセージを書き、作成した大きな「絵馬」を各学級にプレゼントしました。生徒会メンバーを中心に、精一杯の激励応援も行い盛り上げました。「頑張れ3年生！！」



★冬休み執行委員会（12月26日）

冬休み中、リーダーとしての自覚と責任を持って行動する、今後の生徒会活動の見通しを持つなどをねらいとして、「生徒会執行委員会」（リーダー研修会）を行いました。

今の二中をさらによくするための話し合いなどを通して、新執行委員一人一人の意識の高まりと共に、お互いの信頼関係も深まりました。



★三学期始業式（1月7日） 「各学年代表の言葉」

三学期初日の始業式で、各学年代表の生徒から「三学期の抱負」を述べてもらいました。3人ともこの三学期に「1年間のまとめ」として、さらに「4月からの新生活の準備」として頑張りたいことを述べました。個人としての目標と学級や学年など集団としての目標を具体的に発表でき、素晴らしかったです。

（写真左から 1年 ○○○○さん 2年 ○○○○さん 3年 ○○○○さん）

